



◆生育状況について

生育にバラツキがあるので、園地の状況を確認して管理作業など遅れないよう注意する。

◆当面する重点作業

1. 強風で新梢が欠損した箇所は誘引し直し空間を埋める。
2. 品種ごと満開までに段切りが終了するよう、適期に作業をすすめる。
4. 降雨が続く場合は、散布間隔を10日以上空けないように晴れ間を見ながら散布する。
また、小雨の場合は雨の中でも散布を行い、病気の発生を防ぐ。
5. 雨が少ない場合は、定期的なかん水を行い、初期肥大を促す。
6. 天候不順や樹勢が不安定で、キャップの飛びが悪い園は梅雨による灰色かび病発生やサビ果となるので、花カスを取り除く。
7. 種あり巨峰は、各園地の着粒状況を確認し、実止まり確認後早急に摘房・摘粒の作業を行う。
また、ドブづるや棚下の枝等の切除を行う。
尚、棚下の枝の切除量が多い場合は、一度に行うのではなく2～3回に分けて行う。
8. 種なしぶどうでは摘房・摘粒を遅れないように実施し、2回目のジベレリン処理までに終了させる。尚、2回目のジベレリン処理終了後仕上げの摘房・摘粒作業を行い、袋掛けを実施する。
9. ナガノパープルは、裂果防止のため、適正な房管理をする。

◆第6回(落花直後)の薬剤散布について

1. 散布時期：落花直後（房作りした房が80%程度咲き終わった時を落花とみる。）
前回散布から12日後を目安に実施する。
品種によって生育が異なるので、生育に合わせて実施する。

2. 調合量：水1000l当り ※混用順に記載。 散布日 月 日

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
展着剤	10ml	—	—
パレード15フロアブル	33ml	黒とう病・灰色カビ病	7日前まで
㊦パダンSG水溶剤	66g	スカシバ類	21日前まで
ゾーベックエニベル顆粒水和剤	133g	べと病・晩腐病	45日前まで
㊦アドマイヤー顆粒水和剤	10g	スリップス類	21日前まで

3. 散布量：10a当たり⇒SS・動噴＝350l以上、

4. 留意事項

- ①べと病が発生した園では棚上散布も実施し、防除間隔を開けないこと。
- ②果房に被害を与える病害虫の重要な初期防除となるので、花冠(花カス)離れの悪い園は特に丁寧な散布を行う。
- ③ゾーベックエニベル顆粒水和剤は汚れやすいので、散布が遅れないようにする。
- ④パレード15フロアブルに代えて㊦カナメフロアブル4,000倍(水1000l当たり25ml)でもよい。
- ⑤黒とう病の発生が心配な場合はパレード15フロアブル2,000倍(水1000l当たり50ml)で使用してもよい。
- ⑥パダンSG水溶剤は、根本・主幹・主枝にたっぷりかけるようにする。なお、デラウェア等小粒種は登録無しの為、農薬散布には十分注意する。

◆第7回の薬剤散布について（小豆大頃・落花10日以内）

※今回から袋かけまで展着剤・乳剤類は果粉溶脱があるので使用しない。

1. 散布時期・・・落花10日以内（自園の生育に合わせる）

2. 調合量・・・水1000ℓ当り ※混用順に記載。 散布日 月 日

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
ディアナWDG	10g	スリップス類	前日まで
オーソサイド水和剤	125g	べと病・晩腐病	30日前まで

3. 散布量・・・10a当り⇒300ℓ以上

4. 留意事項

- ①薬斑が残ることがあるので、散布が遅れないようにする。
- ②オーソサイド水和剤に代えて、ホライズンドライフロアブル2,500倍（水1000ℓ当たり40ml）でもよい。ただし、晩腐病への効果が低下しているので注意する。
また、ぶどうのみの登録のため、他品目に飛散させない。

◆べと病対策の徹底について

降雨が続く場合は要注意。散布間隔は通常でも14日以内、降雨が続く場合は10日以内の散布に努める。散布間隔が空き過ぎないように注意する。

◆種なしぶどうの2回目ジベレリン処理について

1. 処理時期・・・満開10日から15日後（果粒横径9mm時が目安）

2. 処理方法

品 種	処 理 濃 度	備 考
種なし巨峰・ピオーネ ナガノパープル クイーンニーナ シャインマスカット サニールージュ クイーンルージュ®	ジベレリン水溶剤25ppm 水1ℓに ジベレリン錠剤1錠（25mg）	1つの房に対し1回花房浸漬処理

3. 留意事項

- ①生育が揃わない場合は2回に分けて処理する。
- ②処理後は、棚や主枝を揺すり薬液を落とす。
- ③降雨による再処理は1回だけ認められている。心配な場合は技術員へ相談下さい。
- ④ジベ処理前日までにかん水を行う。また、高温時のジベ処理は、効果が劣るので午前中の涼しい時に行う。
- ⑤ナガノパープルで毎年大粒になり裂果が心配される樹では、満開後10日頃の処理を目安とする。

◆定期的なかん水について

1. 晴天が7日続いたら20～30ミリ程度のかん水を行う。（砂を含む土は4日）

※10aに1ミリのかん水をするには、水1,000ℓが必要。樹冠下に行く。

2. かん水後のマルチは水分保持に有効である。稲わらなどのマルチを敷く。

3. 種あり巨峰の場合は、開花前から開花中でのかん水は控える。

◆梅雨時期の長雨について

多雨によりシャインマスカットに縮果症が発生した。排水不良の園は排水対策を行う。

◆種無しぶどうの軸長と着粒数の基準（目安）について

適正な房作りを行うため、軸長調整と摘粒の徹底をして下さい。

品種別基準（第2回目ジベ処理前）※着粒数の多い大房は売れません！！

品種名等	軸長 cm	段数	粒数
無核巨峰	6.5	14段前後	35粒
ナガノパープル	7	13段前後	30粒以内
ピオーネ	6	10～12段前後	30粒
シャインマスカット	7	13～15段前後	35粒
クイーンニーナ	7	13～14段前後	25粒
クイーンルージュ®	7	12～14段前後	35粒（以下）

(ア) 摘粒以降も1cm程度伸長する。軸長の調整が重要。大房にしない。

(イ) 段と段の間が空いているものは、段数と粒数を確保する。

(ウ) 基本は切り下げで軸長を7cm以下とし、残す支梗が平らになる所から下を使う。ただし、房尻が貧弱な場合や房尻の粒の間隔が空いている場合は、房尻側を切り上げ、軸長を調整するが、トウモロコシの輪切り状にならないように2回目のジベ処理前（なるべく早いうち）に行う。

(エ) 袋かけ前に、再度粒数の確認をする。

◆ぶどうの摘房・摘粒講習会開催について

下記日程により講習会を行います。都合の良い会場で受講してください。

開催日	曜	開催時間	開催場所	担当
6月14日	水	午前 9:30	神戸 直日様園（大室）	松橋
		午前 11:00	中村 忠勝様園（東条）	松橋
6月15日	木	午前 9:30	小林 芳春様園（真島・梵天）	根津
6月16日	金	午前 9:30	千野 しげ子様園（今井）	佐藤
			南澤 ひろ江様園（下石川）	寺澤
			宮澤 栄 様園（綿内牛池）	松沢・元田
			東部流通センター※現地移動開催 （駐車は東部流通センター南側へ）	外谷
		午前 11:00	宮寄 正一様園（塩崎）	寺澤
			安藤 周三様園（綿内）	松沢・元田
午後 1:30	峰村 充典様園（保科）	松沢・元田		

《栽培に関する問合せ》

寺澤（篠ノ井西部・信田）：080-1188-5229／外谷（篠ノ井東部）：080-8048-6602

松橋（松代）：090-4816-6297／佐藤（川中島）：090-7179-9866

根津（更北）080-1203-8576／元田（若穂）282-2002

吉澤（全域・編集担当）：090-2543-0365／営農販売部（本所）：292-0930

《販売に関する問合せ》各流通センター・共選所／営農販売部（本所）：292-0930

《資材に関する問合せ》各JAファーム・営農資材センター・経済部／農業資材課：299-3311

◆種あり巨峰の摘房・摘粒について

1. 摘房は、結実が確認できしだい行う。特に弱樹勢樹は早急に実施する。
2. 結実不良果房を重点に摘房し、1新梢1房にする。
3. 仕上げは果粒軟化期までに行う。
4. 結実(着房)枝は80～150cm程度のものが望ましい。
5. 摘粒は15段・35粒を基本に、房形を整える。
6. 出荷形態に合わせ、目標とする房形に仕上げる。6kg出荷等握り房を目標にする場合は穂軸・肩の支梗が見えない円筒形とする。

◆種あり巨峰で棚下に下げた枝の処理について

1. 棚下に下げた枝の量は10～20%位なので、実止まり決定時(6月下旬)に切り落とす。
2. ウイルスフリー樹等、樹勢の強い園で半分近く棚下におろした場合。
 - ①一度に切除せず段階的(2～3回位に分けて)に棚下の新梢数を減らす。
 - ②最初新梢をかきとり、そのあと種枝を切除するなど棚上とのバランスを崩さないようにする。
 - ③下げた枝の切除は樹の先端部よりのものから行い、遅くとも7月初めまでに実施する。
切り口へトップジンMペーストを塗布し保護する。

◆種あり巨峰の無核果(単為結果)対策について

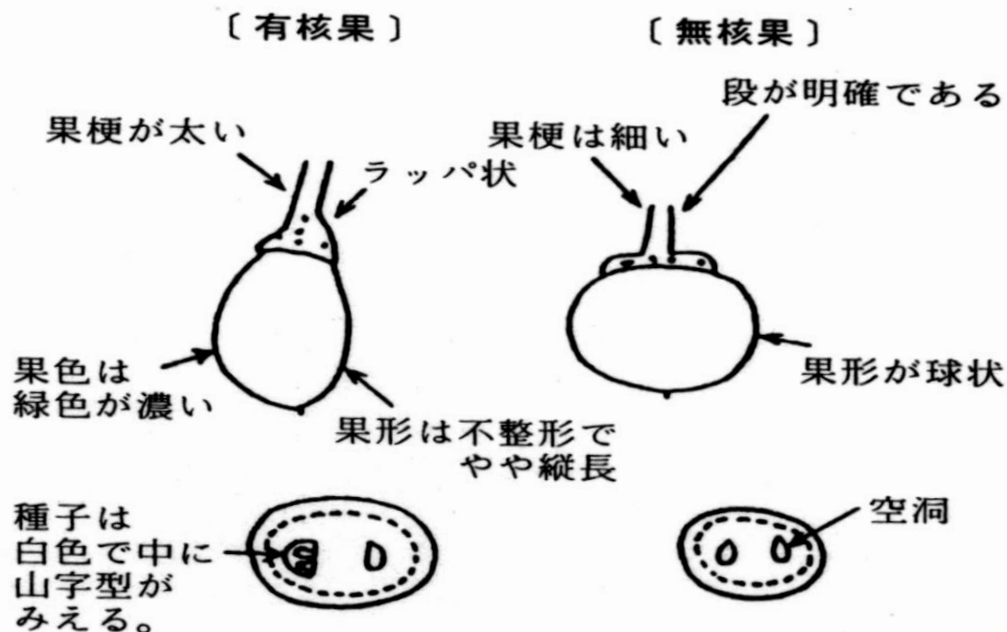


図5-11 単為結果の見分け方

1. 満開後15日(落花後10日)頃、有核・無核の判定(判断)を行う。
 - ①果房を指で軽くはじいて不受精果等がかなり落ちるとよい。
 - ②あまり落果せずぎっしり着粒している場合は無核果と判断。
発生が多い場合は早急にジベレリンにフルメットを加用し浸漬処理を行う。
 2. 処理時期・・・満開後10～15日後(有核・無核の判断ができしだい早急に行う)
 3. 処理濃度・・・ジベレリン25ppm+フルメット5ppm加用
水2ℓにジベレリン錠剤2錠(25mg)+フルメット1本(10ml)
- ※出荷は「ジベ巨峰」で出荷になります。「種なし」では出荷できません。
4. 処理方法・・・果房浸漬処理(大きいコップを使用する)
※有核・無核の判断や詳しい対応方法は果樹技術員にご相談ください。